

[illegible]

奈良県原水協学校に参加して

土庫病院 看護師長室

南口 明日香

「核兵器のない世界は実現可能か」というテーマで関西大学の富田先生にお話ししていただきました。核兵器をなくすにはプルトニウムを取り除けばいいそうです。取り除いたプルトニウムをどう安全に処分するかという課題はあるものの、技術的には可能とのことで希望が湧きました。

また、先生は以前、原爆投下から2週間後くらいの被爆地の映像を見る機会があったそうで、たまたま被爆された方が隣に座っていたそうです。街は焼け、人々は酷い怪我を負い、目を背けたくなるような映像だったそうです。そのお話を聞き、私も広島原爆資料館で見た写真等が脳裏に蘇り、胸が痛みました。ところが、先生の隣に座っていた被爆者の方はその映像を見て、こんなもんじゃなかったと呟いたそうです。実際に被爆された方が味わった苦しみは私たちがいくら学習しても、想像することが出来ないものだったのだらうと思いました。被爆者の方々が年々高齢化していくなかで、その記憶をいかに次世代・あるいは国境を越えて伝えていくかが重要になってくるのだと感じました。



日の出診 宮脇麻友

今回の原水協学校で貴重なお話を聞くことが出来ました。

富田先生が、被爆者は「報復」をのぞまなかったということをお話しされていて、被爆者の“同じ苦しみを誰の上にも繰り返させてはいけない”という、強い思いを感じ、心に残っています。被爆者のその思いのためにも、核抑止論や核の傘からの脱却をし、核兵器のない平和な世の中にしていかなければならないと改めて感じました。そのためには、私たち1人ひとりが核兵器のない世界の実現を訴え続けていかなければならないと思います。

2011.1. 21 奈良県原水協学校にて 稲次医師のピースフォトカード

土庫病院玄関 17 時 30 分発車

送迎バス出ます

★1 月 28 日（金）18 時 30 分から

県教育会館 4 階にて

安保問題学習講演

講師 小泉親司氏

日本共産党 元参議院議員

講義「沖縄県知事選をたたかって

平和運動の課題と展望」

主催：奈良県安保破棄実行委員会

☆奈良県平和委員会

2011 年度定期総会

2 月 6 日（日）10 時～16 時

橿原公苑にて

☆大和高田市平和委員会 土庫病院平和委員会

2011 年度定期総会

2 月 18 日（金）午後 6 時 30 分から

土庫病院 4 階研修室にて

太平洋戦争開戦 70 年、2011 年を構想します

2015 年全国大会奈良県開催に向けてスタート

☆3・1ビキニデー健生会代表まだ募集中 今のところ 逢坂氏（ふれあい）北川氏（リハビリ）内定！！！！